

一般質問

日里 雅 至

〔民主クラブ〕

朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場整備事業

問 朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場（ラグビー・サッカー競技場等）整備事業について。

答 平成25年第2回定例会以降体育協会、ラグビー協会、サッカー協会に対し説明、意見交換を実施した。要望があった競技場の公式面積の確保、高校生の管内支部予選や練習場としての利用、人工芝の検討などを行ったが、総合公園の当初整備に国の補助金が交付され、人工芝は認めないとの回答があった。未来を託す子ども達にどう施設整備を図るか意見交換を重ねてきた。公式サイズの競技場として建設できる場所、芝の維持管理を将来的に見据え、子ども達が移動しやすい場所が望ましいとの意見が出され、今回計画していた朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場に競技場建設を断念した。



朝日ヶ丘総合公園

問 断念に伴い、候補地についてスポーツセンター周辺、陸上競技場等改修など、今後予想される改修に合わせ競技場フィールド内に公式面積を取り、トラックは全天候型の公認競技場として子ども達、市民が安全安心に利用が出来、夢の持てるスポーツ施設の考えは。

答 候補地としては、子ども達に夢の持てる安全で安心な施設づくり、体育協会各団体と十分に時間をかけて全体を通じ総合的に協議していく。

問 運動広場断念により北の峰観光振興計画に影響はないか。

答 今後、北の峰地区と朝日ヶ丘公園と合体する地域振興と発展を図るため考えていく。

石上 孝 雄

〔民主クラブ〕

災害時における市の対応は

問 台風26号による停電と幹線道路の通行止めの対応は。

答 停電と通行止めへの対応には、必要な情報収集の対応、市道における措置、学校への情報伝達等の必要な措置を行った。

情報伝達状況は、停電により固定電話が使用不能な状況のため、携帯電話により午後8時までに対象地域の各種会長、民生児童委員等に連絡し、停電の長期化、通行止めの住民への伝達のお願いと異変や緊急対応が必要な場合の連絡先の案内をした。24時間体制で住民からの電話対応、防災関係機関等との連絡調整を行ったが、幸い、市民からの問い合わせや緊急対応等の電話はなかった。

問 地元放送局の放送はあったのか。

答 地元ラジオ局の放送を通じて停電、通行止めの状況等を知らせると共に安全・安心メール

の配信も実施したところである。

問 避難所設備は適正だったか。

答 万が一に備え、避難所開設の準備をしていたが、今回の停電においては「外出を控えて自宅にすることが安全」と判断し、避難所の開設は行わなかった。今後に向けては、停電等が長期化した場合は開設の必要性が考えられる。

地域における円滑な避難所運営に必要な防災機材の充実及び配備を検討するとともに、地域防災計画の運用及び見直しの際に反映していく。

地域防災の観点から、自主防災組織づくりを一層推進し、非常時における支援体制の充実を図っていきたい。



雪による倒木被害